

日高スタンディングアピール (猿田交差点)

「さようなら原発・ひだか」通信
第21号
2017年9月

こまがわ団地2-3-201
小野田 まき
事務局担当 伊東 みどり



毎月9の日に各自が関心のあることを手作りのプラカードにしてアピールしています。

日本学術会議が 「原発のあり方」 を提言しました

9月12日発表された提言は、「リスクを直視し」「深刻な被害が発生しないような電力供給方式を基本としたエネルギー供給計画を樹立することが求められる」とし、原発のコストについて、福島原発の事故処理費用が原発がもたらした総収入をはるかに上回るとし、原発が「工学的に未完の技術であることを示している」と指摘、安価な電力供給法と見なすことはすでに疑問が生じていると強調しました。そして、再生可能エネルギーを、基本的なエネルギーにしていくことが重要としました。



<http://www.geocities.co.jp/HeartLand/2702/peace/heiwa.html>



7月1日(土)の「セタウォーク」

に参加しました。途中から、自転車の前と後ろにお子さんを乗せた若いママたちが加わり、賑やかになりました。シュプレヒコールが書かれたウチワが回ってきて、私はシュプレヒコール・デヴューをすることになりました。「ノーモア・フクシマ」、「原発はいらない」。暑さも疲れましたが、ちょっぴりスッキリ感もありました。

次は、「クリスマスウォーク」でしょうか。原発をなくすまで、元気にウォークに参加したいと思います。(伊東みどり)



「平和の波」行動が世界中で

世界のすべての国が「核兵器禁止条約参加」になるようにと、「平和の波」行動が、日本を起点に、9月20日から26日の期間で、世界各地でとりくまれました。26日は、核兵器廃絶国際デーです。

原発はいらない、と考えているわたくしたちも、当然核兵器が世界中から無くなることを願っています。世界中で「平和の波」行動が取り組まれたことに、希望を見出しています。